

議会運営委員会会議録

- 1 日 時 令和3年6月18日(金)
会議時間 14時42分開会 15時20分開会
- 2 会議場所 役場3階第2委員会室
- 3 出席議員 委員長：中島里司 副委員長：山下清美
委員：鈴木孝寿、口田邦男、高橋政悦
議長：桜井崇裕
- 4 事務局 事務局長：田本尚彦、次長兼総務係長：宇都宮学
- 5 議 件
(1) 模擬議会について
(2) 議会報告会と町民との意見交換会について
(3) その他
- 6 会議内容 別紙のとおり

(1) 模擬議会について

委員長(中島里司) : 只今より、議会運営委員会を開会する。それぞれの立場で本会議、そして委員会等お疲れのところもあると思うがよろしく願います。

議件の1つ目、模擬議会について事務局長から現状について報告させていただく。

事務局長(田本尚彦) : 模擬議会については前回5月21日と28日の議会運営委員会の中で説明し、当初の予定では、6月15日に清水高校での勉強会を予定したいというお話しで、議会運営委員会のほうの対応として、授業の中でそれぞれグループに分かれた勉強会に議員が参加をするということで説明をさせていただいた。その際、北海道において緊急事態宣言の発令がされたという状況を受けて、その対応について安全を確認する上で高校のほうと協議をした。それを踏まえて再度委員会で協議していただいたときには、高校のほうで受け入れ可能という話があったが、コロナに対する安全配慮の部分で果たしてそれでいいのかという部分で、再度高校と協議してほしいという話になった。その後の協議の中で高校のほうでも緊急事態宣言等の絡みで日程が変更になり、当初予定していた議会の傍聴は最初の議会日程の6月8日については中止であったが、その後、議会の開会が2週間遅れたことにより、22日の一般質問の際に傍聴できないか検討をされたが、最終的には学校側のテスト等の授業等の関係で学生が外に出ての授業が難しいということで、議会の傍聴については見送られることになった。高校での勉強会については6月29日に行いたいということで、高校のほうとしては前回の6月15日の段階でも当初の予定のとおりという考えを示されていて、今回、北海道の緊急事態宣言解除の見通しが立っていることもあり、改めて高校側の意向としての4班のグループ討議にそれぞれの議員が入っていただくようなスタイルということで、授業の進め方を確認したい。また、それ以降の日程については、9月定例会に議会の傍聴を検討したいという話を頂いている。模擬議会については特に6月の対応について再度確認を頂きたい。

委員長 : 今、局長から、経過及び説明を頂いた。意見はあるか。

(「なし」の声あり)

委員長 : 日程的なものもよろしいか。

(「はい」の声あり)

委員長 : 日程的なことについてはご承知いただいたと確認して進めさせていただく。

お手元に「3年次総合的な探求の時間」ということで高校のほうで授業の一貫として用意された資料がある。これについても局長から説明願う。

事務局長 : お手元に5月28日付で作成の「3年次総合的な探求の時間」ということで高校から頂いた資料を用意した。今説明した6月29日の勉強会の概要として、14時15分から15時05分までの1時限の活動のメニューになる。内容の4番に議会運営委員長からの挨拶の後、委員5名から一般質問を作成するためにどのような情報収集活動を行っているのかということ、参加する生徒全員に向けてまずそれぞれの考えについて発表していただく。その後グループワークということで、生徒が4グループに分かれた中に議員の方々に入っていただき、自己紹介、一般質問作成にどのような情報収集活動を行っているか、一般質問通告書を作成する上で苦労した点、一般質問の登壇に際して納得のいく答弁を引き出すための準備と登壇時の心がけ、こういったものについてグループワークの中でディスカッションしていただき、最後に議長から講評を頂いて1時限を終える予定。留意事項として特にグループワークでは特に講師と生徒との距離を十分確保するというので、グループワークの中でのスペース的なことについては、高校のほうで十分配慮して設定したいという話は頂いている。

委員長 : 今局長からの説明のとおり、6月29日(火)、14時15分から15時05分までの1授業として高校ではとらえているので、これについて委員全員の出席、参加をお願いしたい。よろしいか。

(「はい」の声あり)

委員長 : 高橋委員。

高橋委員 : 50分でこの内容を全てやるというつもりなのか、これは余りにも時間が少なすぎないか。一般質問を作成するための情報収集、これは鈴木議員1人だけで50分ぐらい使いそうな内容なのに、これは絶対できないという感じがするが、そぎ落とすところは何か考えているのか。

委員長 : これは当日やるのでなくて、この辺を事前に学校で情報収集活動を行っているが、どのような活動を行ったかということ逆をこの日は聞く立場にある。そこで欠けているところがあればこういう

こともということで議員としてお話し合いをしていただきたい。この時点である程度収集しているという理解の中で進めていただければと思う。事前に予習はやっている。

高橋委員：議員5名から活動を行っているのを説明するというような文章になっている。

委員長：局長から説明を頂く。

事務局長：こちらで組み立ての詳細のタイムスケジュールまでは頂いていないが、ある程度皆さんの発言の時間制約というのは組んでいると思う。例えば2分ぐらいでポイントを話していただくとかいうところが最初の委員5名から全体に対する説明の部分になってくるかと思う。その後のグループワークの部分についてはそれぞれ中でのディスカッションになるので、今お話のあった、高校生が事前に取材活動などもしているの、その経過も踏まえた中で、こういった項目についていろいろ疑問点のやり取りをして整理していくという感じである。逆に言えば一人一人の持ち時間というのは、大変短くなるかもしれないが、その中で対応していただくことになろうかと思う。

委員長：高橋委員分かったか。

高橋委員：よく分かった。

委員長：他に何かあるか。

(「なし」の声あり)

委員長：こういうことなので、それぞれの委員の方々のご協力をお願いし、高校生の議会への興味、学びたいという気持ちを汲んで、できるだけ積極的に協力方お願いする。模擬議会について終わらせていただく。

(2) 議会報告会と町民との意見交換会について

委員長：次に議会報告会と町民との意見交換会について、これらについては時期の確定は難しいということで8月以降を考えていたが、これについても今、6月の定例会でこういう状況。8月については町民に周知する時間がない。お知らせ版等の場合、期間が追いつかないということで、現状としては事務局と私が相談した中では10月以降の開催で可能な限りコロナがもう少し落ち着いた状況の中では何とか開催したいという思いである。去年はできなかったの、何とか今年はできる限り実施していきたいと思っているので、10月以降ということにしたいと思う。そうは言っても開催時期の絞り込みをある程度今現状でしておいたほうが良いのかなと思う。何か意見があるか。鈴木委員。

鈴木委員：10月で問題がなければ日にちを特定して、文化センターと御影公民館のスケジュールを見て入れていいのでは。何曜日でも構わないので。それは委員長と事務局長にお任せする。

委員長：今、委員長と事務局長で相談してというご意見があった。議会運営委員会を開催する機会が定例会の中ではもうないが、場所と日程について調べて、この会期中に15分程度でも集まっていたいて会場等のことを説明、お話ししながら日程を最終的にとらえていきたい。よろしいか。

(「はい」の声あり)

委員長：定例議会中に時間を作ってこの委員会を開きたい。

会場の関係で、文化センター大ホールと御影公民館のレイアウト案がお手元にあるのでお目通しいただきたい。局長から説明願う。

事務局長：会場についてはこれまでのご意見を頂いた経過に基づき、コロナワクチンの集団接種に影響がないように清水地区には文化センター大ホールの設定を想定(資料レイアウト説明)した。町民の方68名の来場が可能。御影においては集団接種がないので、御影公民館大集会室に来場者の記録等が取りやすいよう机を配置したレイアウトで定員30名の来場が可能となる。

委員長：会場について説明頂いた。ご意見はあるか。

(「なし」の声あり)

委員長：ケースバイケースで密にならないように心がけて実施していきたい。次に意見交換会のテーマを各常任委員会にお願いしている。今日の常任委員会で見えたものがあれば発表していただきたい。総務産業常任委員会ではどうか。

鈴木委員(総務産業常任委員長)：当委員会では、所管の総務産業に拘らずということで前回から検討して、女性の参画、議会における女性の参画をどう促していくかということで、これをテーマにしていきたい。議員任期の折り返しの中でそういう部分を。女性の参画にするとまた話題は広がっていくだろうというところもあって。ただやみくもに膨らますと大変なことになるので、まずはその点でどうしたら女性の人たちが議会議員になるか、若しくは参画していただけるかという、議会改革ではないがその部分の中の女性の参画ということになった。ちょっと言葉の取り方についてはまた修正

を協議して行きたいと思う。

桜井議長：引き続き厚生文教常任委員会。

口田委員（厚生文教常任委員長）：会議の内容について事務局から説明願いたい。

事務局次長（宇都宮学）：厚生文教常任委員会のほうでは「情報共有の在り方」ということで、どういう情報を町民が欲しいのかということとでぎっくばらんに情報の共有ということになる。

委員長：これは大きなこととして捉えておくが、また委員会もあるはずなのでもう少し絞って頂いて、これは参加していただく町民の方が、あくまでも広すぎたら意見を言いつぶらくなるので、そういう状況も踏まえながら方向性を出していただきたいというふうをお願いしておきたいと思う。今日それぞれの委員会で協議いただいたことを感謝する。両委員会からの報告でよいか。

鈴木委員：情報共有についてはよいのか。

委員長：何の情報かは今度捉えてもらわなければならない。今ここではまだ発表できない。宿題として休憩する。

【休憩 15:04】

【再開 15:11】

委員長：再開する。

このテーマについては、両委員会で協議していただいたが、今日意見のあったいろいろな部分を含めて、今後また常任委員会が開かれると思うので、もう一度話題にさせていただいて協議していただきたいと思う。駄目とか良いとかではない。より分かりやすい、町民の方が、あまり視野を狭くしないでかと言って広げすぎも問題があるということでご協議を改めてお願いしたい。

10月の開催としたら、8月20日くらいであれば9月のお知らせ版に告知できるので、それまでにテーマや開催要項を最終的にまとめなければならない。それらに間に合うようお願いしたいと思う。よろしいか。今一度議論を深めていただきたい。よろしいか。

（「はい」の声あり）

委員長：意見交換についてはもう一度お願いしたい。

役割分担の確認ということで、事務局と協議して一方的にお手元のとおりまとめた。これについては過去の役割分担がそれぞれ常任委員会等の絡みの中で決められている傾向があるので、それらを参考にしてここに出させていただいた。特に何かあれば承るが。

鈴木委員：私が初日答弁者でありながら会場準備は良いが、受付、発言者へのマイクの手渡しなどを行うに入っているけれど、話しながら答弁して歩いてやれば良いのか。委員長。

委員長：局長の考え方もあるので。

事務局次長：過去の実施の名簿を見ていくと、答弁者の一人が総務に入っていた。実質的にはもう一方の方がマイクをもって回っていたのかなというところだったので。

鈴木委員：総務に高橋委員を入れておけばいいのでは。

高橋委員：自分がマイクを持って歩くのは構わない。

委員長：当日は両会場とも議長と副議長が自由の身となる。最初と最後だけ役割を果たしてもらえれば結構なので、手薄なところについては副議長にもご協力いただきたい。予定どおり、この割り振りでいきたいと思うので、ご了解願いたい。

（「はい」の声あり）

委員長：次に来場者アンケートの内容ということでお配りしている。これは昨年度と同じ内容か。

事務局次長：昨年度は開催が無かったので、元年度の実施内容をサンプルでお配りした。今年は違うアンケート内容を考えていくところがあればご意見を頂いてと思い、参考に元年度のものを配布している。

委員長：鈴木委員。

鈴木委員：アンケートはこのままでも良いと思うが、もう一回協議して先ほど言った情報共有と女性参画の関係にもしなったり、他のテーマになった時に、それに関連した設問もあってよいのかなと思う。今の段階ではこれで良いかなと思うが、その質問事項が決まった段階でもうちょっと突っ込んだ質問があっても良いかなと思う。

委員長：鈴木委員から意見があった。多少まだ時間があるので、そういう流動的な部分、取り入れる必要があるものについては取り入れていいのではないかなということなので、そういうことにしてよろしいか。

（「はい」の声あり）

委員長：他に何かあるか。

（「なし」の声あり）

委員長：それでは今日の議会運営委員会で予定していた議件は終了したが、事務局から報告会の資料についての説明がある。事務局長から説明をお願いします。

事務局長：報告会の資料については前回一度お渡ししているが、委員会等の部分で数点項目が漏れていたものがあり、加筆させていただいた。それ以外に30ページになるが、「議会活動に対して町民の理解と参加を広げるための取り組み」ということで新しく項目を起こして、議会モニター会議、模擬議会、議会報告会と町民との意見交換会について、今までの作成してきた資料に無かったことから、ここにそれらをまとめて1ページに書いている。ほかのページと形態が違い、記述式で表になっていないので若干違和感があるかもしれないが、こういう形をとって見たので、ご意見いただければ内容の精査をして当日に準備したい。

委員長：今局長から説明のとおり、特に30ページについて何かご意見があれば、気が付いたことがあれば今定例会中に事務局に申し出ていただきたい。よろしいか。

(はいの声あり)

委員長：何もご意見が出てこなければこのままとする。

それでは大変お疲れのところ活発なご意見も賜りながら、無事予定していた議件の審査を終了した。お礼申し上げ議会運営委員会を閉会とする。

【閉会 15:20】